



【ようてい産「冬メロン」ホクレン くるの杜直売所にて販売されました！

2 生産者
ゼロ



12月8・9日の2日間、JAようていメロン生産組合蘭越支部は、出荷先のホクレン くるの杜 直売所にて生産者が実際に出向き、対面販売を実施しました。同支部では、令和元年より「貯蔵メロン」の取組みを行っており、3年目を迎えました。

メロンは11月19日より約1か月間販売され、お客様からは、「この時期にメロンは珍しいですね。」「甘くて美味しかったです。」などと嬉しいお言葉を沢山いただき、ようてい産「冬メロン」をPRして参りました。

【担当：森井】

10月に収穫したメロンを「Xtend（鮮度保持フィルム）」で包装し、冷蔵庫（1℃）で保存することで「メロンの呼吸を減らし追熟を遅らせ」、高品質な状態で約2か月間、保存管理することができました。



対面販売の様子



甘くて美味しいようてい産「冬メロン」です！

【JAようてい大根生産組合 品種試験報告会が行われました！

15 生産者
ゼロ



12月3日、JAようてい大根生産組合（組合長：田端成治さん）は、当JA本所にて大根種苗会社担当との品種試験報告会を開催しました。

て試験品種を播種し、品種毎に形状や規格揃い、障害発生の有無等の品質を評価します。

本年度は大根生産組合役員・試験者をはじめ関係機関含め計26名が参加しました。

本年度は、継続試験品種含め15品種について試験し、そのうち春系より1品種、夏系より1品種の合計2品種が有望品種として認められ、次年度も継続して品種試験を実施することとなりました。

【担当：松田（一）】

毎年継続して実施している大根品種試験は7名（真狩2名、留寿都5名）の試験者が、気候に適した品種を選抜するため5月上旬から8月上旬まで10回に分け



大根品種試験報告会の様子